

特定非営利活動法人海の自然史研究所  
第10期(2014年1月1日～12月31日) 事業報告

■事業の概況

第10期は、教育事業では、進めてきたMAREやCOSIA、CRS、Poseidonの普及事業が実を結び始めた兆しのある年度となりました。各地からプログラムの実施要請や指導要請などが持ちかけられるようになりました。小学校、高校生教育旅行や大学の集中講義などで海の授業やプログラムを実施し、また人材育成プログラムとして、MAREリーダーやPoseidonを指導できるリーダーの養成ワークショップ、科学コミュニケーションのスキル習得のための講座もおこないました。とくに、これまでの教育プログラムの開発や実践、人材育成講座の実践実績から、オーダーメイド型の人材育成講座の開催もおこないました。

宮城県南三陸町では、勤務する4名のスタッフと共に南三陸町を中心とした教育活動を本格化させました。

研究事業では、学術研究分野および教育普及啓発に関する活動で一定の業績をあげることができました。

企画事業として、前年度より継続して、南三陸町周辺域および海洋の環境調査を受託して実施いたしました。このほかにも、地域振興につながる企画事業が増えてきています。

■教育事業概要

2014年度は、以下のような講座・セミナーの開催、海洋教育プログラムの実践などを行いました。

1) 海洋教育プログラムの実践・海の授業の実施

3月	沖縄県	「サンゴ礁のステンシル」ワークショップ	沖縄サンゴ礁ウィーク2014
10月	沖縄県	この先、海です。プロジェクト	川平小中学校

2) 海洋教育プログラム指導者養成講座の開催

3月	函館市	MARE、Poseidonリーダー養成ワークショップ
5月	大阪府	MAREリーダー アクティビティワークショップ

3) 海洋科学コミュニケーション実践講座の開催

3月	東京都	日本海洋学会
----	-----	--------

4) オーダーメイド型 海洋教育実践者スキルアップ講座の開催

1月	沖縄	那覇シーサイドパーク 海洋教育プログラム指導者研修講座
12月	沖縄	第十一管区海上保安本部 環境教室担当者研修

5) 修学旅行生向け海洋科学講義、フィールド学習プログラムの実施

9月	沖縄県	成城学園初等学校「秋の学校」講義、フィールドプログラム
9月	埼玉県	大妻嵐山高校 事前学習講義
11月	沖縄県	相模原中等教育学校 フィールド学習プログラム
11月	沖縄県	大妻嵐山高校 事前学習講義とフィールド学習プログラム

6) 指導者フォローアップ

5月	大阪	MAREリーダーによるMAREアクティビティ実施時のアシスト
8月	函館市	MAREリーダーによるMAREアクティビティ実施時のアシスト

7) 教育プログラム、教材の作成

1月	沖縄県	那覇シーサイドパーク 絵本「波の上サンゴ物語」および教育プログラム「サンゴを学ぶ学習プログラム」
12月	沖縄県	海上保安本部の環境教室用教育プログラム「マリンの海をまもろう」「きれいなビーチ大作戦」

8) ポスター発表

7月	東京都	東京大学 海洋教育セミナー&フォーラム「海の学びの万華鏡」 ポスタータイトル「参加体験型海洋科学教育プログラムの実践と教材開発、指導者育成の取り組み ～ MARE, COS, Poseidon ～」
----	-----	--

南三陸オフィス

9) 海洋教育プログラムの実践・海の授業の実施

5月	志津川高校自然科学部向けにワカメの学習プログラム	
5月	町内の小学生向けに磯の観察会	
6月	ワークショップイベント「南三陸町子ども自然史ワークショップーあじわい」	
7月	ワークショップイベント「南三陸町子ども自然史ワークショップー自然史」	
7月	志津川高校自然科学部向けにウニの学習プログラム	
9月	志津川小学校 4年生 2クラス授業	

10) 来訪者向けの海洋教育プログラムの実践

2月	私大ネット 36 研修旅行にて森のトレイルプログラム	
4月	日本科学未来館・オーストラリア国立科学技術センター(QUESTACON)サイエンスパフォーマーの東北巡回にて海藻おしば講座	
7月	啓明学園初等学校 5年生の教育旅行にて海藻おしば講座	
7月	登米市沢田子ども会向けに海藻おしば講座	
9月	私大ネット 36 研修旅行にて「この先、海ですプロジェクト」	
10月	埼玉県立川越西高等学校 2年生の教育旅行にて海藻おしば講座	

11) 教材制作

サケ学習絵本	『サンちゃんのだいぼうけん』
水産物学習リーフレット 「海モンブック」	Vol.1 「サケ」
	Vol.2 「カキ」
	Vol.3 「タラ」
	Vol.4 「ワカメ」
	Vol.5 「ホヤ」
	Vol.6 「ウニ」
	Vol.7 「アナゴ」
	Vol.8 「タコ」
	Vol.9 「サバ」
フィールドガイド	『磯のガイドブック 南三陸町坂本海岸編』
	『森のガイドブック 南三陸町荒島編』

## ■研究事業概要

2014年度は、以下の論文・著書の執筆と学会講演などの研究業績をあげました。

### <論文>

Komai, T., & Fujita, Y., 2014. New record of a callianassid ghost shrimp *Paratrypaea maldivensis* (Borradaile, 1904) (Crustacea: Decapoda: Axiidea) from subtidal flats in Okinawa-jima Island, Ryukyu Islands, Japan. *Fauna Ryukyana*, 8: 1-7.

藤田喜久・笹井隆秀, 2014. 宮古島に定着したヤエヤマインシガメによるミヤコサワガニの捕食. *沖縄生物学会誌*, 52: 53-58.

Komai, T., & Fujita, Y., 2014. New records of the caridean shrimp genus *Processa* Leach, 1815 (Crustacea: Decapoda: Processidae) from Japan, with descriptions of two new species. *Zootaxa*, 3794: 263-278.

Komai, T., Fujita, Y., & Maenosono, T., 2014. Additional record of *Rayllianassa amboinensis* (de Man, 1888) from Japan, and description of a new species from Okinawa Island, Ryukyu Islands (Crustacea: Decapoda: Axiidea: Callianassidae). *Zootaxa*, 3835: 549-563.

逸見泰久・伊谷 行・岩崎敬二・西川輝昭・佐藤正典・佐藤慎一・多留聖典・藤田喜久・福田宏・久保弘文・木村妙子・木村昭一・前之園唯史・松原 史・長井 隆・成瀬 貫・西栄二郎・大澤正幸・鈴木孝男・和田恵次・渡部哲也・山西良平・山下博由・柳 研介, 2014. 日本の干潟における絶滅の危機にある動物ベントスの現状と課題. *日本ベントス学会誌*, 69: 1-17.

Havird, J.C., Vaught, R.C., Weeks, J.R., Fujita, Y., Hidaka, M., Santos, S.R., & Henry, R.P., 2014. Taking their breath away: Metabolic responses to low-oxygen levels in anchialine shrimps (Crustacea: Atyidae and Alpheidae). *Comparative Biochemistry and Physiology: Part A*, 178: 109-120.

Anker, A., & Fujita, Y., 2014. On the presence of the anchialine shrimp *Calliasmata pholidota* Holthuis, 1973 (Crustacea: Decapoda: Caridea: Barbouriidae) in Shimoji Island, Ryukyu Islands, Japan. *Fauna Ryukyana*, 17: 7-11.

藤田喜久, 2014. 琉球列島に生息する十脚甲殻類の幼生記載研究. *CANCER*, 23: 1-7.

### <著書>

鈴木真理子, 都築章子, 嶋野逸生, 松下佳代, 楠見孝, 2014. 科学リテラシーを育むサイエンスコミュニケーション: 学校と社会をつなぐ教育のデザイン, 北大路書房, 189pp, ISBN 978-4-76282-834-8

## ■企画事業概要

### 1) 平成 25 年度フィールドミュージアムモデルプログラム検討業務…環境省委託事業

三陸復興国立公園で環境省が推進するグリーン復興プロジェクト「里山・里海フィールドミュージアム事業」の実施地域となるフィールドミュージアムエリア内で、各地区の基幹となるモデルプログラムの企画検討業務を実施しました。フィールドの利用ルールの検討、プログラムの検証のための先行事例調査、必要な備品や人材の検討、研修企画、広報チラシの作成などを行いました。必要備品の購入の支援、施設設計の支援もおこないました。

### 2) 平成 26 年度フィールドミュージアムモデルプログラム試行支援業務…環境省委託事業

環境省の「里山・里海フィールドミュージアム事業」に関し、前年度事業で検討したプログラムの試行を中心に、ビジターセンター供用開始に向けた必要事項の検討を行いました。

ビジターセンター施設およびフィールドの利用規則案を作成し、プログラムを実施する人材の育成講座を実施（のべ14日の講座で、16名のリーダーを育成）しました。必要備品の購入の支援、施設設計の支援をおこないました。

### 3) 南三陸味わい開発室プロジェクト…東日本大震災復興支援 JT NPO 応援プロジェクト助成事業

#### ①レシピ開発

南三陸町で生産される旬の水産物を用いた新メニュー29種の開発をおこないました。

## ②実践企画

①で開発されたメニューを用いた実践企画をおこないました。

6月21日	板橋区	地域と水産物のPRイベント「南三陸味わいナイト」	48名参加
9月6日	目黒区	地域と水産物のPRイベント「南三陸味わいサロン」	16名参加
9月28日	南三陸町	「志津川タコまつり復興市」ブース出店	約100食完売
10月4日～5日	南三陸町	地域と水産物の学習ツアー「サバスタディツアー」	5名参加
11月15日	千代田区	地域と水産物のPRイベント「南三陸味わいナイト」	46名参加

## 4) 環境調査事業…南三陸町委託事業

空間放射線量の測定調査	月1回	南三陸町内17地点
水産物放射能の測定	月～金の週5日	当期測定点数394点
志津川湾水質調査	月2回	志津川湾内3地点
プランクトン量測定用海水採取	月2回	志津川湾内3地点
袖浜漁港水温調査	月～金の週5回	南三陸町袖浜漁港
水尻川サケ孵化場水質調査	孵化場稼働期の週1回	南三陸町水尻川サケ孵化場

## 5) 海水および河川水採取業務

調査研究プロジェクト「開放性内湾が連なる三陸沿岸海域における沿岸環境管理法の開発」の支援として志津川湾および南三陸町内河川での採水業務を請け負いました。

海水採取	月2回	志津川湾内3地点	東京工業大学委託
河川水採取	週1回	町内3河川の各2地点	北海道大学委託

## 6) イベント出展

以下のイベントに出展しました。

3月8日	南三陸町を見つめ、未来を語るフォーラム2014にてポスター出展	南三陸ポータルセンター
11月15,16日	海辺の環境教育フォーラムにてポスター出展およびウミガメ・サケのすごろくプログラム実施	沖縄大学
11月22日	山・里・海のつながりから地球の未来を考える『いのち支える自然の力! さかなクンと学ぼう』にてポスター出展およびサケすごろくプログラム実施	仙台市 夢メッセみやぎ

## ■その他の事業

### 1) オリジナルグッズ製作…東日本大震災復興支援 JT NPO 応援プロジェクト助成

海を題材にした以下のオリジナルグッズの企画制作・販売をおこないました。

南三陸の生きものたち Tシャツ	水産物学習リーフレット「海モンブック」バインダー
3種のカジカ生物画 Tシャツ	南三陸の生きものたち缶バッジ
カジカの多様性 Tシャツ	南三陸の生きものたちステッカー
「おらほの酒づくりプロジェクト」啓発手ぬぐい	ホヤを模ったネックレス
「おらほの酒づくりプロジェクト」啓発前掛け	